

第3回“日本の食品” 輸出EXPO出展報告書

重点分野・テーマ別に集中実施する販売促進の強化等緊急対策事業
(令和元年度実施)

日本青果物輸出促進協議会

概要

会期：2019年11月27日（水）～29日（金）

10：00～18：00（金）のみ17：00終了

会場：幕張メッセ 1～3ホール

来場者数：17,549 名

主催：リード エグジビション ジャパン（株）

共催：（独）日本貿易振興機構（JETRO）

協力：農林水産省

展示カウンターと試食カウンター



手前：展示カウンター、奥：試食カウンター



ブース全景、奥は商談スペース

出展社一覧

▶ 青果物出展

- | | |
|---|------------------------------------|
| ▶ 東京青果株式会社 | TOKYO SEIKA CO., LTD. |
| ▶ 日本ブドウ産地協議会 | JAPAN ASSOCIATION OF GRAPE GROWERS |
| ▶ 株式会社ファームオリンピア | FARM OLIMPIA CO., LTD. |
| ▶ アグリコーポレーション | AGRI CORPORATION CO., LTD. |
| ▶ サンライズ | SUNRISE CO., LTD. |
| ▶ ナカモト商事株式会社 | NAKAMOTOSHOJI CO., LTD. |
| ▶ 有限会社八治商店 | YAJI CO., LTD. |
| ▶ 株式会社丸二 | MARUNI CO., LTD. |
| ▶ ウィズメタックフーズ(株) | Wismettac Foods, Inc. |
| ▶ (株)万浦 | Man-ura co., ltd |
| ▶ 船昌商事 | FUNASHO SHOJI CO.,LTD |
| ▶ 技術出展 住友ベークライト株式会社 SUMITOMO BAKELITE CO., LTD. | |
| ▶ 全国植物検疫協会 | JAPAN PLANT QUARANTINE ASSOCIATION |

商談状況



商談実施の詳細

- ▶ 名刺交換数：148枚
- ▶ 商談件数：85件
- ▶ 台湾、香港及びタイのバイヤーとの商談件数が多く、成約見込み件数は、19件となっている。（令和元年12月現在）

試食の状況



展示及び試食青果物一覧

商品	英語名		生産地	展示	試食	数量	備考
	商品名	英語説明					
シャインマスカット	Shine Muscat	Grape	長野	●	●	2	
紫苑	Shien	Grape	岡山	●	●	2	
あまおう	Amaou	strawberry	福岡	●		4pk/日	
とちおとめ	Tochiotome	strawberry	栃木	●		4pk/日	
紅ほっぺ	beni-hoppe	strawberry	静岡	●		4pk/日	
紅まどんな	beni-madonna	Tangor	愛媛	●		1	
アールスメロン	musk melon	Melon	静岡	●	●	2	
富有柿	Fuyu	Persimmon	福岡	●	●	1	
ふじ	Fuji	Apple	青森	●	●	1	
シナノゴールド	Shinano-gold	Apple	長野	●	●	1	
デコポン	Dekopon	Tangor	大分	●		1	
金柑	Kumquat	Citras	宮崎	●	●	2	
シルクスイート	Silk Sweet	Sweet potato	千葉	●	●	1 ずつ	焼き芋

展示及び試食青果物一覧

- ▶ 温州みかん Mikan(Satsuma) Citrus unshiu 和歌山
- ▶ 柿チップス Dry Persimmon 和歌山
- ▶ 温州みかん Mikan(Satsuma) Citrus unshiu 熊本
- ▶ みかんジュース Mikan Juice Juice of Citrus unshiu 熊本

- ▶ 有機安納芋 Organic Anno Sweet Ptato 長崎
- ▶ 有機紫芋 Organic Purple sweet potato Sweet Ptato 長崎

- ▶ 古都華 Kotoka Strawberry 奈良

まとめ

- ▶ 商談スペースを確保し充実した商談ができた。
- ▶ 試食品については、青果物の種類によりばらつきはあるものの、おおむね過不足なく提供できた。焼き芋やジュースの人気が高かった。
- ▶ また、青果物のリーフレットは英語及び中国語の併記版を500部用意したが、3日で380枚の配布を行うことができた。
- ▶ 商談については、3日間で85件の商談を実施（台湾、香港、タイが多い。）し成約見込みが19件となっている。
成約（見込みを含む。）は5,350万円で、台湾向けりんごが多く、その他の鮮度保持包装資材が1,150万円となっている。（令和元年12月まで）
- ▶ 青果物に特化した展示会ではないため、バイヤーは青果物の素人もみられ、植物検疫の初歩的な制度の理解が不足している例が見られた。この点で、農産物輸出サポーター事業の専門家の同席は有効であった。